

第 10 回学術集会のプログラム

(2001 年 11 月 29、30 日岡山市国際交流センター)

第 10 回学術集会 (大会長: 岡山大学大学院・医歯学総合研究科法医生命倫理学講座・法医学分野 石津 日出雄 教授) が、2001 年 11 月 29、30 日に岡山市国際交流センターにおいて開催されました。本集会で発表された演題名を掲載します。
本年度の DNA 多型学会優秀研究賞が 3 研究に授与されました。

【招待講演】

「Y 染色体とその多様性」

中堀 豊 先生

(徳島大学医学部公衆衛生学教授)

【口演発表】

動物の DNA 多型

イヌにおけるドーパミン受容体 D4 遺伝子多型と行動特性との関連

新美陽子 1)、松浦直人 2)、井上-村山美穂 2)、森田光夫 3)、北川 均 2)、岩崎利郎 4)、村山裕一 5)、伊藤慎一 2)

(1)岐阜大学大学院、2)岐阜大学農学部、3) (社) 家畜改良事業団、4)東京農工大学農学部、5)農業技術研究機構動物衛生研究所)

DNA フィンガープリント法を用いた飼育下ホオアカトキの配偶システムの解析

塩谷雅樹 1)、原久美子 2)、五十嵐隆 2)、太田昭彦 1)

(1)明治大学農学部、2)横浜市繁殖センター)

DNA フィンガープリント法を用いた飼育下フンボルトペンギンの配偶システムの解析

太田昭彦 1)、菅原千聖 1)、福田道雄 2)

(1)明治大学農学部、2)葛西臨海水族園)

動物および植物の DNA 多型

ヨーロッパカブトエビのミトコンドリア DNA による系統解析

梅津和夫 1)、久合田伸子 1)、大澤資樹 1)、岩渕成紀 2)、五十嵐敬司 3)

(1)山形大学医学部法医学、2)仙台市科学館、3)山形大学農学部)

SSR マーカーを用いたナシの親子鑑定と親の推定

木村鉄也 1)、澤村 豊 2)、小曾納雅則 1)、正田守幸 2)、齋藤寿広 2)、壽 和夫 2)、林 建樹 2)、伴 義之 1)、山本俊哉 2)

(1)種苗管理センター調査研究課、2)果樹研究所遺伝育種部)

出土炭化米の SSR 多型

佐藤洋一郎 1)、工楽善通 2)、金関 恕 3)

(1)静岡大学、2)ユネスコ、3)大阪府立弥生文化博物館)

法科学的鑑定

種々の環境下におかれた資料から MCT118 (D1S80) 型を判定できた事例

吉田邦夫 1)、小柳幸司 1)、久司篤志 2)

(1)北海道警科学捜査研究所、2)北海道警函館科学捜査研究室)

爪試料を用いた親子鑑定例

原 正昭 1)、斎藤一之 1)、高田 綾 1)、木戸 啓 2)、山本靖久 3)、亀山 浩 3)

(1)埼玉医科大学・法医学、2)山梨医科大学・法医学、3)埼玉県警科捜研)

ヒト Y 染色体の STR で観察された突然変異

栗原リナ、山本敏充、打樋利英子、李士林、勝又義直

(名古屋大学大学院医学研究科 (法医・生命倫理学))

根管充填が施された歯からの DNA 抽出並びに個人識別への応用の可能性

大平 寛、山田良広、山本伊佐夫、大谷 進

(神奈川歯科大学法医歯科学教室)

同時検出 PCR 装置の法科学的応用の試み；融解曲線分析による性別判定法

千住弘明、関口和正、吉田日南子、水野なつ子、藤井宏治、笠井賢太郎

(科学警察研究所)

DNA 多型の臨床応用I

ヒト分子進化におけるシスタチン B 遺伝子分化の解析

大澤資樹、梅津和夫、金子美華、堀内英和

(山形大学医学部法医学講座)

日本人全身性エリテマトーデスにおける Fc γ 受容体遺伝子群多型の解析： FCGR2B と FCGR3A の関連

徳永勝士 1)、京極千恵子 1)、Dijstelbloem H.M.2)、土屋尚之 1)、八田陽子 1)、加藤 仁 1)、山口晃弘 3)、深沢 徹 4)、Jansen M.D.5)、橋本博史 4)、 van de Winkel J.G.J.5)、 Kallenberg C.G.M.2)

(1)東京大学大学院医学系研究科人類遺伝学、2)University Hospital Groningen、3)東大病院アレルギーリウマチ内科、4)順天堂大学膠原病内科、5)University Medical Center Utrecht)

精神分裂病易罹病性 locus (6p,8p) 領域の NOTCH4, GABAB receptor 及び ppNOC の遺伝的多型

今井公文 1)、原田勝二 2)、太刀川弘和 1)、川西洋一 1)

(1)筑波大学臨床医学系精神神経科、2)筑波大学社会医学系)

CCK および CCKAR 遺伝子と感情障害との相関

中村貴子 1)、原田勝二 1)、岩橋和彦 2)、中村和彦 2)

(1)筑波大学社会医学系法医学、2)麻布大学健康科学科神経生理学)

DNA 多型の臨床応用 II

アルコール依存者と自殺者における MAO-A 多型の分布

池松和哉 1)、津田亮一 1)、坂本 信 2)、鶴屋伸一郎 1),3)、賀川慎一郎 1),3)、松本秀樹 1),3)、中園一郎 1)

(1)長崎大学医学部分子統御医学講座 (法医学)、2)医療法人清朝会三和病院、3)長崎県警察本部科学捜査研究所)

法医剖検例における OCTN2 領域の解析

鶴屋伸一郎 1),2)、池松和哉 2)、津田亮一 2)、松本秀樹 1),2)、賀川慎一郎 1)、中園一郎 2)

(1)長崎県警察本部刑事部科学捜査研究所、2)長崎大学医学部分子統御医学講座 (法医学))

有機リン剤分解酵素の活性測定法の確立と遺伝子多型の解析

日高和夫 1)、湊川洋介 1)、富田正文 2)

(1)川崎医科大学・生化学、2)川崎医科大学・法医学)

DNA 構造解析I

ヒト Y 染色体上の新しいマルチコピー多型マーカー : Yfm1

松木孝澄 1)、坪田悦子 1)、飯田礼子 1)、黒木陽子 2)、中堀 豊 2)

(1)福井医大・法医学、2)徳島大・医・公衆衛生学)

Y 染色体上の SNPs とハプロタイプ解析

野中 育、水口 清

(東京歯科大学・法歯学講座)

日本人集団における von Willebrand factor (vWF) gene イントロン 40 の塩基配列解析

田村明敬、岩田美佐、西尾 元、宮崎時子、松井清司、鈴木廣一

(大阪医科大学・法医学教室)

オロソムコイド遺伝子の分子進化：ガーナ人母子における遺伝子再構成

湯浅 勲 1)、中川真由美 1)、入澤淑人 1)、中村博明 2)、梅津和夫 3)

(1)鳥取大学医学部法医学教室、2)島根県警察本部科学捜査研究所、3)山形大学医学部法医学教室)

DNA 構造解析 II・遺伝子発現

日本人 Weak D 6 例の分子遺伝学的解析

亀崎豊実 1)、岩本禎彦 1)、奥田 浩 1)、高橋順子 2)、木村恵子 2)、平山文也 2)、鎌田博子 3)、小原健良 4)、谷口万里子 5)、谷 慶彦 2)、梶井英治 1)、

(1)自治医科大学法医学・人類遺伝学、2)大阪府赤十字血液センター、3)秋田県赤十字血液センター、4)岩手県赤十字血液センター、5)福井県赤十字血液センター)

妊娠中の覚醒剤投与が新生仔ラット心に与える影響 (第 2 報)

井上裕匡、中留真人、小野玲子、水野瑞己、的場梁次

(大阪大学大学院医学系研究科社会医学専攻法医学講座)

脊椎動物 DNase I の分子進化：両生類 DNase I はユニークな C 末端 延長領域をもつ

茂木康一 1)、竹下治男 1)、安田年博 2)、中島たみ子 1)、金古 康 1)、飯田礼子 3)、岸紘一郎 1)

(1)群馬大学・医学部・法医学教室、2)福井医科大学・生物学教室、3)福井医科大学・法医学教室)

DNA データベース・人類遺伝学

長崎における ABO 式血液型の遺伝子分布

池松和哉 1)、津田亮一 1)、鶴屋伸一郎 1)、2)、賀川慎一郎 1)、2)、松本秀樹 1)、2)、樋田久美子 3)、中園一郎 1)

(1)長崎大学医学部分子統御医学講座(法医学)、2)長崎県警察本部科学捜査研究所、3)長崎大学医学部学生)

Mutation rate in the two STR loci, ACTBP2 and D21S11, in an Iraqi Kurdish

Ichiroh Shimada1)、Yukiko Hata1)、Yoshihiko Kominato1)、Hisao Takizawa1)、Carsten Hohoff2)、Steve Rand2)、Bernd Brinkmann2)

(1)Department of Legal Medicine, Toyama Medical and Pharmaceutical University、2)Institut für Rechtsmedizin, Universität Munster, Germany)

中国 5 民族における IL-1 α 、-1 β 及び IL-1ra 遺伝子の DNA 多型

林 子清 1)、2)、近藤稔和 1)、王 鳳寛 2)、大島 徹 1)、向田直史 3)

(1)金沢大学大学院医学系研究科環境医科学専攻法・社会環境医学分野(法医学)、2)中国刑

事警察学院法医学系、3)金沢大学がん研究所組織分子構築研究分野)

ロシア・ブリヤート人集団におけるミトコンドリア DNA 多型

嶋田 誠 1)、金 衝坤 1)、高橋 文 1)、Spitsyn, V.A2)、池尾一穂 3)、五條堀孝 3)、斎藤成也 1)、

(1)国立遺伝学研究所・進化遺伝研究部門、2)Laboratory of Ecogenetics, Research Center of Medical Genetics、3)国立遺伝学研究所・遺伝情報分析研究室)

検出技術の開発・その他

アリの父母由来を識別する方法?ゲノムインプリント機構の利用?

内藤笑美子 1)、出羽厚二 1)、福田祐明 1)、山内春夫 1)、湯浅 勲 2)、梅津和夫 3)

(1)新潟大学大学院・医歯学総合研究科・法医学、2)鳥取大学・医学部・法医学講座、3)山形大学・医学部・法医学講座)

STR による認証 DNA 含有塗布物質に関する基礎的実験?

橋谷田真樹 1)、板倉征男 2)、那谷雅之 1)、舟山真人 1)

(1)東北大学大学院医学系研究科社会医学講座法医学分野、2)NTT データテクノロジー株式会社)

アセトアルデヒド代謝酵素遺伝子の SNPs 解析?ALDH2, P4502E1 多型?

寺田恭子、佐藤秀則、柳澤綾子、堀池多映子、神林宏征、若森昌聡、佐藤雄一郎、藤原 敏 (横浜市立大学医学部法医学教室)

STR multiplex system による陳旧性血痕からの DNA typing

塚田和彦、高柳カヨ子、浅村英樹、太田正穂、斉藤 敏、福島弘文

(信州大学医学部法医学教室)

【ポスター展示発表】

親子鑑定・人獣鑑別

P1.親子鑑定で否定されない父子における STR 型の不一致について

鉄 堅、鈴木優花、塚本昭次郎、押田茂實

(日本大学医学部法医学教室)

P2.陳旧骨からのミトコンドリア DNA 分析による親子鑑定

賀川慎一郎 1)、池松和哉 2)、津田亮一 2)、松本秀樹 1)、2)、鶴屋伸一郎 1)、2)、中園一郎 2)

(1)長崎県警察本部刑事部科学捜査研究所、2)長崎大学医学部分子統御医学講座(法医学))

P3. HTML と JavaScript で作製した父権肯定・否定確率計算 Web ページ の改良

赤根 敦

(関西医科大学・法医学)

P4.北海道南茅部町白尻 B 遺跡第 10 号住居址より発見された合葬人骨の血縁鑑定

安達 登、百々幸雄

(東北大学大学院医学系研究科人体構造学講座)

P5. p53 遺伝子を用いた人獣鑑別法の検討

安積順一、松本博志、玉木敬二

(札幌医科大学医学部法医学教室)

P6. p53 イントロンを用いた動物種の識別

松崎雄三、向田政博

(防衛医科大学校法医学講座)

動物・植物および水産領域の DNA 多型

P7.キジ目家禽におけるミトコンドリア DNA 全塩基配列の決定とその分子系統学的解析

西堀正英 1)、2)、都築政起 1)、林 武司 2)、山本義雄 1)、安江 博 2)

(1)広島大学生物生産学部畜産科学講座、2)独立法人農業生物資源研究所動物ゲノム)

P8.ペンギン類 MHC 多型による進化と類縁関係の検討

津田とみ 1)、津田道雄 1)、猪子英俊 1)、栗田正徳 2)、福田道雄 3)

(1)東海大学医学部分子生命科学、2)名古屋港水族館、3)葛西臨海水族園)

P9.大麻 *Cannabis sativa* L. 識別のための AFLP マーカー

高上馬希重 1)、吉田茂男 1)、飯田 修 2)、関田節子 2)、佐竹元吉 2)、牧野由紀子 3)

(1)理化学研究所、2)国立医薬品食品衛生研究所、3)関東信越厚生局麻薬取締部)

P10.シロイヌナズナ全ゲノム塩基配列を利用したコンピューター シミュレーションによる RLGS 解析

松山知樹 1)、阿部知子 1)、小池邦昭 2)、戎崎俊一 2)、吉田茂男 1)

(1)理化学研究所・植物機能研究室、2)理化学研究所・情報基盤研究部)

P11.ミトコンドリア DNA 分析からみたタツノオトシゴ類の系統関係

小林敬典 1)、正岡哲治 1)、古田正美 2)

(1)養殖研究所、2)鳥羽水族館)

P12.核 rRNA 遺伝子領域を用いたアコヤガイ属における系統関係

正岡哲治、小林敬典

(独立行政法人水産総合研究センター養殖研究所遺伝育種部 遺伝資源研究室)

DNA 構造解析・法科学的鑑定 I

P13. D1S80 にみられる 42 以上型の型判定

渡辺剛太郎 1)、清水健史 2)

(1)山形県警察本部科学捜査研究所、2)宮崎県警察本部科学捜査研究所)

P14. DXS986 ローカスの多型解析

堤 博文、向山レイ、小室歳信

(日本大学歯学部法医学教室)

P15.一部白骨化した屍ろう化死体からの DNA 解析

王 秀玲、澤口聡子、西澤悦子、澤口彰子

(東京女子医科大学医学部法医学教室)

P16. Y-STR を指標とする精液検査

岩佐峰雄、小山宏義、土持 師、前野善孝、磯部一郎、長尾正崇

(名古屋市立大学大学院医学研究科 予防・社会医学専攻 法医学・医学医療情報学分野 法医学)

P17.法医生物試料から PCR-RFLP 法により ABO 式血液遺伝子型を検出する 際の問題点

中西祥徳、高橋直子、守屋文夫、橋本良明

(高知医科大学 法医学教室)

P18.山中より発見された骨片の DNA 分析

浅村英樹、高柳カヨ子、塚田和彦、太田正穂、福島弘文

(信州大学医学部法医学教室)

P19.航空機墜落現場から発見された多数骨片の個人識別

那谷雅之 1)、安達 登 2)、橋谷田真樹 1)、舟山真人 1)

(1)東北大学大学院医学系研究科社会医学講座法医学分野、

2)東北大学大学院医学系研究科人体構造学講座人体構造学分野)

検査技術の開発・法科学的鑑定 II

P20.プライマー消費法及び 2 段階増幅による Multiplex PCR

兼 正晃 1)、増井聡亮 1)、北川 光 1)、西 克治 2)

(1)滋賀県警察本部科学捜査研究所、2)滋賀医科大学法医学教室)

P21. ミイラ化嬰兒死体からの DNA 型物質の検出

勝村聖子、佐藤慶太、伊藤春雄

(東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 環境社会医歯学系 国際健康開発学講座
司法医学分野)

P22. リアルタイム PCR を用いた簡易迅速 SNP 検出法

平塚真弘 1)、松浦正樹 1)、橋谷田真樹 2)、那谷雅之 2)、舟山真人 2)、
水柿道直 1)

(1)東北大学医学部附属病院薬剤部、2)東北大学大学院医学系研究科社会医学講座法医学分
野)

P23. ヒト皮膚表面付着物からの DNA 型検出 (第 2 報)

山口裕樹、中嶋倫子、林葉康彦

(福岡県警察科学捜査研究所)

P24. Multiplex SNPs 解析による ABO 遺伝子型判定法の法科学的応用

土井裕輔 1)、山本雄二 2)、稲垣幸代 2)、吉留 敬 2)、高田智世 2)、石川隆紀 2)、今林
貴代美 2)、宮石 智 2)、石津日出雄 2)

(1)岡山県警察本部科学捜査研究所、2)岡山大学大学院医歯学総合研究科法医学分野)

P25. MALDI-TOF MS を用いた SNP 解析による ABO 遺伝子型の判定

熊谷礼子、中山友美、高宮正隆、中屋敷徳、青木康博

(岩手医科大学医学部法医学教室)

P26. Allele-specific TaqMan PCR 法による MN 式血液型 genotyping

那谷雅之、橋谷田真樹、舟山真人

(東北大学大学院医学系研究科社会医学講座法医学分野)

DNA データベース I・DNA 多型の臨床応用 I

P27. グリコフォリン A 遺伝子多型の解析 (3)

水上 創 1)、赤根 敦 2)、小川研人 1)、吉田将亜 1)、中屋敷徳 3)、青木康博 3)、塩野 寛
1)

(1)旭川医科大学法医学教室、2)関西医科大学法医学教室、3)岩手医科大学法医学教室)

P28. 5 つの少数民族における vWA 遺伝子の多型と塩基配列解析

田村明敬、岩田美佐、西尾 元、宮崎時子、松井清司、鈴木廣一

(大阪医科大学・法医学教室)

P29. Human coagulation factor V 遺伝子内に存在する 1 塩基多型 (SNP) の解析

中留真人、井上裕匡、小野玲子、水野瑞己、的場梁次
(大阪大学大学院医学系研究科社会医学専攻法医学講座)

P30. CYP1A2 および 2D6 の変異の遺伝子発現頻度

小川研人 1)、須野 学 2)、栗屋敏雄 2)、吉田将亜 1)、水上 創 1)、斎藤 修 1)、上園 崇
1)、清水恵子 1)、松原和夫 2)、塩野 寛 1)
(1)旭川医科大学法医学教室、2)旭川医科大学附属病院薬剤部)

P31. Nicotine 代謝と CYP2A6 の遺伝子多型

張 霞 1)、飴野節子 1)、飴野 清 1)、組橋 充 1)、岩橋和彦 2)、井尻 巖 1)
(1)香川医大法医学、2)麻布大学健康管理センター)

DNA データベース II・DNA 多型の臨床応用 II

P32. Presenilin-1 mutation screening in Familial Alzheimer's Disease in Western Australia

I. Martins¹⁾、K. Taddei²⁾、W. Wang¹⁾、A. Bittles¹⁾、R. N. Martins²⁾
(1)Centre for Human Genetics, Edith Cowan University, WA.、 2)University Dept of Surgery,
Hollywood Private Hospital, Nedlands, WA.)

P33. AUTOSOMAL DOMINANT RETINITIS PIGMENTOSA IN A 5-GENERATION
PEDIGREE IN PR CHINA

Hong Tian¹⁾、Yun Teng¹⁾、Hui Wang¹⁾、Xiaofeng Hu¹⁾、Yan Chen¹⁾、Wei Wang²⁾、Alan H
Bittles²⁾
(1)Department of Medical Genetics, Tongji Medical College, Huazhong University of Science and
Technology, Wuhan 430030, PR China、 2)Centre for Human Genetics, Edith Cowan University,
Perth, WA6027, Australia)

P34. 日本人の mtDNA のハプロタイプと他人種との比較

丸山 澄 1)、水口 清 1)、斉藤成也 2)
(1)東京歯科大学・法歯学講座、2)国立遺伝学研究所進化遺伝研究部門)

P35. Y 染色体上の新規多型性 STR 5 種の同定とハプロタイプ解析

飯田礼子 1)、坪田悦子 1)、増山みか 1)、松木孝澄 1)、安田年博 2)、岸絃一郎 3)、澤崎一
三 4)、山場智一 4)、小形泰宏 4)
(1)福井医科大学法医学、2)福井医科大学生物学、 3)群馬大学医学部法医学、4)福井県警察
本部科学捜査研究所)

P36. 新しいマルチタイピングシステムを用いた 10 Y-STR の日本人及び タイ人におけるハ
プロタイプ分析

臼田奏子、山本敏充、打樋利英子、吉本高士、田中美和、大瀧博之、勝又義直
(名古屋大学大学院医学研究科法医・生命倫理学)

P37.マルチプレックス塩基伸長反応を用いたY染色体上の一塩基多型 (SNPs)多座位同時
検出法の検討

稲垣幸代 1)、山本雄二 1)、吉留 敬 1)、土井裕輔 1)、2)、高田智世 1)、石川隆紀 1)、今林
貴代美 1)、宮石 智 1)、石津日出雄 1)

(1)岡山大学大学院医歯学総合研究科 法医生命倫理学講座 法医学分野、 2)岡山県警察本部
科学捜査研究所)